

しゅうれんかい（修練会）Q&A

公益財団法人豊島修練会 2020年1月号（通算第47号）

子どもとのQ&A（疑問や質問のある子は素晴らしいです！）

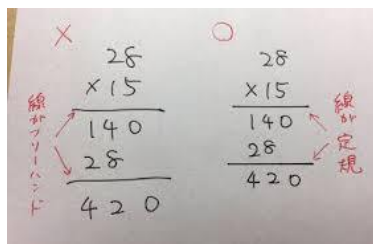
Q：相談ではなく、担任の先生の自慢です。私は字がうまく書けないのですが、先生は内容が素晴らしいといつもほめてくださいます。すごいでしょ！（5年女）

おはよう
おはよう

A：素晴らしい担任の先生で、あなたはとても幸せです。これからも、

よく考えて、自分の考えや感じたことなどを、自信をもって書いてください。（実は、私も字がへたで、「もっと字をていねいに書きましょう」といつも注意されていました。それで、上手ではないけれど、間違いのないようにはっきり書くようにしてきました。「上手だ！」と言われたことはありませんが、「読みやすい字だ」と言われています。）

大人とのQ&A（パパ&ママ、ジジ&ババもいつまでも好奇心を！）



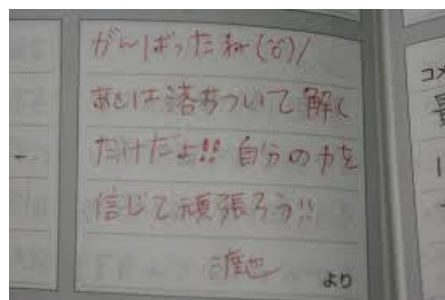
Q：「かけ算の筆算」で、横線を定規で引かなかつたら、1点減点されました。おかしいと思いますが、学校ではどのように指導しているのでしょうか。（小3男の子の母）

A：お子様のノートをよく見ていて、素晴らしいです。最近、なぜか、算数の筆算の時、定規を使って「きちん」と書くようにする指導する先生がいます。保護者機や授業参観の折に、どうして、横線を定規を使って書かなければならないのか、先生に質問してください。最終的には、フリーハンドで横線がある程度きちんとかければ、筆算が正しくできることの方が大事なのです。それでいいと思います。

学校の先生がたのQ&A（先生にもわからないことがある！）

Q：毎日全員のノートを見て、コメントを記入しています。でも、大変です。何か工夫がありますか？（経験3年目の教師）

A：子供たちのために頑張っていて、素晴らしい先生で、感激しました。大事なのは「子供との触れ合い」と「分かり易い授業をする」ことです。ですから、コメントを入れるのは1週間に1度（1日に数人）、あとは「よくできました」「がんばりました」というゴム印にしたらいかがでしょうか。これからも頑張ってください。（三宅H）



★備考★[成美教育文化会館]で検索すると、「かけはし」のほか「メッセージ」「Q&A」「ほん本ブック」をはじめ「一字荘」「至楽荘」「成美教育文化会館の会」の利用の仕方など様々な情報が閲覧できます。ぜひご覧ください。

